

HOME

検索方法について

ニュース

掲載日を探す

キーワードを探す

カテゴリーを探す

国内&インバウンド

都道府県ニュース

取材レポート

観光カリスマ

連載コラム

観光立国への道

観光振興の技法

海外の訪日旅行トレンド

ニッポンの売り方

その他

旅行ビジネスよろず相談

キーワードを探す

カテゴリーを探す

トラブル処方箋

キーワードを探す

ニュース

掲載日：2008年06月16日

仁川／ヨハネスブルク線で日本市場底上げ

南ア観光局、KEが今秋就航

南アフリカ観光局のブラッドリー・ブラウワー日本地区代表は、6月13日に都内で開催された旅行業界向けセミナーで日本市場について触れ、今秋に就航予定の仁川／ヨハネスブルク線が需要を底上げするとの見方を示した。同路線は大韓航空（KE）が11月就航を目指して準備を進めており、実現すれば日本人客はソウル経由で南アフリカを訪れることが可能になる。現在、日本から南アフリカを訪れるためには、バンコク、シンガポール、ドバイ、香港などを経由しなければならないが、地方便が多く乗り継ぎの利便性も高いKE便を使うことで、南アフリカを訪れる日本人客が増加すると期待している。

08年1～3月に南アフリカを訪れた日本人客は前年同期比13.7%増の6811人。同期間では過去最高で、ブラウワー代表は08年の目標として前年比9.8%増の3万5000人を掲げている。